

端末機の取り扱いに抵抗があるなどのお話を伺った。

講演終了後に視察したウイスキー蒸留所では幌延産ミズナラ樽も使われていた。

視察終了後は研修会場『どんと』にて交流会が開催され、議員相互の交流を深めるとともに、今後の議員活動に資するため、各自、情報交換などを行った。

### 北海道町村議会議員研修会 令和6年7月2～3日

令和6年度の研修会が、札幌コンベンションセンターで開催され、全道の町村議会議員が一堂に会して、二人の講師に講話をしていただいた。

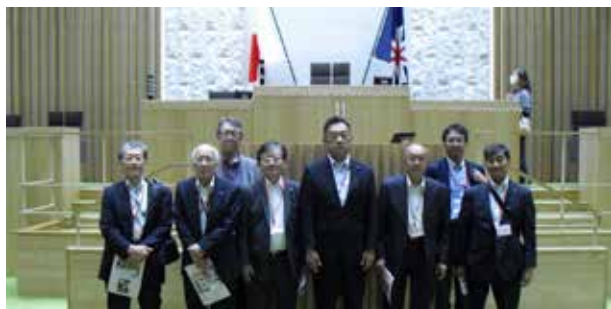
議員のスキルアップや地域の発展に寄与するための議員活動・取り組みなどを学ぶために、本町から6名の議員が参加した。

一人目の講師、気象予報士の森朗氏は、『札幌が東京より暑くなる→加速する気候変動』と題して、地球温暖化の影響により、近年、

日本の平均気温が上昇している中、北海道の平均気温上昇率は更に高く、このままの上昇率では東京並みの平均気温になる可能性もあるという内容であった。

続いて、二人目の講師、元衆議院議長の大島理森氏は、『人口減少と市町村の重要性・民主主義について』と題し、県議会議員、衆議院議員時代の様々な活動とともに、議員の責務など、ご講演をいただいた。

大島元議長が『これから



北海道議会議事堂にて

## 9月定例会を傍聴しませんか！

議会は町のさまざまな課題について話し合う大切な会議の場です。

9月の定例会（9月17日から開催）は主に決算について審議が行われます。

今幌延町でどのような議論が行われているか、ぜひ、皆さんも傍聴にお越しください。



の自治体議員と連携協力して地域の課題を解決していくことが重要』と強調していたことが印象に残った。

の特別委員会を傍聴したほか、議事堂や各会議室などを見学した。

毎週月曜日と木曜日の午前10時に見学会が実施されているので、機会があれば、見学されてはいかがでしょうか。

## 編集後記

いつも「ほろのべ議会だより」をご愛読いただきありがとうございます。

第134号です。平成10年に創刊号が発行されて以来25年目になります。今日まで編集発行に携わった職員そして広報委員に感謝しています。意見要望やご指摘をして頂いた町民の皆様のこと忘れたいけません。

その長い月日の中で、今年の夏ほど悪天候に悩まされた年はありません。洗濯物や布団を何回外に干す事ができたでしょうか。基幹産業の酪農はというと、暗渠を入れて更新した畑にも雨水が溜まり、草地在り、養蚕も下がるといふ悪循環。この広報がお手元に届く9月は、秋晴れが長く続き、町民皆さんが太陽の下ニコニコ元気にして過ごされている事を願います。

### 議会報発行編集委員

- 委員長 深澤博幸
- 委員 佐藤忠志
- 委員 高橋秀之
- 委員 齋賀弘孝